

平成 24 年度第 1 回理事会議事録

日 時 平成 24 年 7 月 17 日（火） 14 時～16 時 20 分
場 所 岐阜市長良福光 長良川国際会議場 第 5 会議室
出席者 理事 44 名中 44 名出席（内委任状 会長 2 名 その他 1 名）
監事（オブザーバー） 2 名中 1 名出席

事務局（高橋事務局長）

定款第 23 条の 3 項の規定で理事の 2 分の 1 以上の出席があり、本会議が成立する旨を報告する。

会長挨拶

こんにちは、梅雨の晴れ間で大変暑い一日だと思います。若干まだ梅雨明けまでであると思いますが、理事の皆様はお元気でご活躍のことと思います。本日、平成 24 年度第一回の理事会を開催することになりました。6 月に行う予定でしたが、いろいろな事情が重なり開催が 7 月にずれました。お詫び申し上げます。

本年度の始まりにあたり、総会で建築士を知ってもらい、会員の増強など、建築士会の活性化ということを再度掲げました。建築士会の活動につきましてはとにもかくにも地域に貢献する活動をしていかなければならないと思います。これは、連合会の新会長である三井所氏からも、地域に貢献する活動をして欲しいということが、各県の会長にはなしがありません。それと、昨年引き続き財政的な安定についても、本年度再度頑張っていきたいと思います。本年度 11 月中には、現在の岐阜総合庁舎の事務所からシンクタンク庁舎の 4 階に移る予定をしております。今年度一年間、緊縮財政その他頑張っていきたいと思います。今日も暑い中、会場が狭いのでご辛抱いただくことになると思いますがよろしくをお願いします。

事務局（高橋事務局長）

それでは、議長を会長にお願いしまして、議事録署名者の指名をお願いします。

議事録署名者 議長は、岐阜支部所属の松野由文氏及び西濃支部所属の木村裕伸氏の両名を指名したところ異議がなく承認される。

会長（議長）

それでは、今日は審議事項が 11 件ございます。議題に添って進めさせていただきます。

I. 議 事

議題 1 顧問および相談役の就任委嘱について

会長より、資料に基づき、顧問および相談役の就任委嘱について説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ異議が無く承認された。

議題 2 会長代行の順位について

会長より、資料に基づき、会長代行の順位について説明がある。

会長より、公益社団法人へ移行時の対応についての追加説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ異議が無く承認された。

議題 3 専務理事の指名について

会長より、高橋秀一事務局長を専務理事に指名したいとの説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ異議が無く承認された。

議題 4 各専門委員会の委員長、部会長及び副委員長並びに委員の委嘱について

会長より、資料に基づき説明がある。

会長より、公益法人対策検討特別委員会に西濃支部の桐山隆雄氏を推薦したいとの説明がある。

支部長、委員長より記載漏れなどの指摘が数件ある。

会長より公益法人対策検討特別委員会のワーキンググループについては、公益法人の審査の進捗状況をみながら対応したいとの追加説明がある。

議長は、修正後の名簿を理事会に諮ったところ、異議がなく承認された。

議題 5 平成 24 年度理事会開催日程について

会長より、資料に基づき説明がある。公益法人への移行手続き上、1,2 回は臨時の理事会を開催することになるとの追加説明があった。

議長は、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題 6 会員増強タスク・ホースについて

会長より

本年 3 月に連合会から会員増強に取り組むため、各ブロックから委員を選出することになり、東海・北陸ブロックから会員増強の委員になることになった。各県に委員会をつくるということで、岐阜県建築士会としても、私が委員長になっ

て、各支部、青年・女性委員会の委員長さんに委員になっていただき、委員会をたちあげ対応したいと思っていますが、皆さんにお諮りしたい。

/ 岐阜支部より 多くの会員が退会される現実を前にして危機感を持っているので、委員会で対応していくことに賛成です。

/ 西濃支部より 今聞いたばかりで、どういう方法で増やすかは今後のことになるとおもうが、会員を増やすことをしないといけないという方向は同じです。

/ 各務原支部より 連合会から届いている会員増強タスクホースに関する資料を出していただくとわかりやすいと思う。会員増強に関しては賛成だが、総務委員会の権限の中にもあるので、総務委員会がどう動かれるのかなというところもあります。

/ 中濃支部より 会員増強については、まだ何も考えてはいないが、増強する目的をはっきりした上で対応することが必要になると思う。総会でも会費を上げるなどいろんな考え方があるかと思うので、人数を増やすということだけではどうかと思っている。

/ 可茂支部より 支部として人数が少ないので、委員会を利用して会員増強に努めたいと思う。ぜひいろいろとアドバイスして欲しい。

/ 東濃支部より 支部としても会員増強に力を入れている。理事一人につき、一人の拡大をしようというはなしをしている。わざわざ委員会をつくって対応しなければいけないのか、各支部で拡大すればいいのではないかという気がします。

/ 中津川支部より 会員増強は以前からあるが、これだけたくさん委員会がある中で、新たに委員会をつくってまで会員増強するのではなく、支部ごとに増強をふまえて動かせればよろしいかと思います。

/ 飛騨支部より 飛騨は本当に広い地域で、支部の役員会をやるにも厳しい状況にあります。毎年の事業目標には掲げておりますので、今年は尚一層努力して力を入れていきたいと思っています。

・連合会の資料についてはかなりの量があるため、今回は準備しなかった。会員

増強については、以前から議論があるが、議論をしても仕方がないので、ある程度入会希望者を増やすことをしないと始まらないと思っている。資格者の現状が把握できていないので、難しいところはあるかもしれないが、全員で取り組むということをお願いしたい。

／ 青年委員会より 他県の状況をみると、人数の多さイコールその県の活動の勢いになっているように思うので、そのような活動をぜひやっていただけないように思います。

／ 女性委員会より 女性委員会も人数が少なく、委員が増えるともっと活動ができるように思っている。合格者についての情報を教えていただけるとありがたいと思う。

・先日、東海北陸ブロック会 士会長会議に、連合会の三井所会長に来ていただきました。その時に、再度会員増強のはなしがありました。現状では建築士の資格保有者についての情報が手に入らないので、建築技術教育普及センターに何とかして欲しいということをお願いしました。情報をどうするかを考えないといけないので、委員会として対応した方がいいと考えている。

／ 坂氏より 会員増強したいと思います。

議長は、会員増強に関する委員会の立ち上げを理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題 7 会員の入会の承認について

会長より、資料に基づき、正会員 9 名から入会の申込があり入会を認めたい旨の説明がある。

議長は、入会申し込みがあった 9 名について、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題 8 会員の除名について

高橋専務理事より、起訴された会員 1 名、及び会費を 2 年間未納している状態で退会届の提出があった会員 1 名の除名について説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ、起訴された会員については異議がなく承認された。

なお、会費 2 年未納している状態で退会届の提出があった会員 1 名については、議題の協議の上程を取下げします。

議題 9 建築相談について

会長より。資料に基づき建築相談業務についての説明がある。

／ 東濃支部より 建築トラブルで現地訪問を伴う建築相談業務については、委員に支払う費用を本会で予算化して欲しい。

・大半がトラブル処理なので、次年度に向けて、ある程度の予算化はするつもりでいる。

／ 専務理事より 他の相談機関から回ってくる相談が多いが、今後は建設場所などを聞いた上で、それぞれの地域の支部長に連絡して対応していきたい。

議長は、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題 10 建築士の日事業について

横井副会長より資料に基づき説明がある。

／ 松野氏より この委員会は特別委員会なのか？

・特別委員会ということではなく、イベントを開催するということで対応してきている。委員会の数も多いので、特別委員会とする件については研究課題とさせていただきます。

／ 澤田氏より 支部の協力の中には費用面の支出についても含まれるのか？

・本部の予算は計上してあるが、建築士会の活性化という面からも支部へ出かけていってイベントを開催することは必要だと思う。将来的には、支部に費用の面でも協力をお願いできるといいと思う。

／ 水谷氏より この委員会の担当副会長は横井副会長で、委員長は事業・制度・教育・委員会委員長となっている。事業・制度・教育委員会の担当は富田副会長となっているが、責任の分担はどうなるのか？

・過去にはイベントの中で財政的な負担をしてきている。担当副会長は横井副会長をお願いしてきているので、引き続きお願いしたい。委員長についても本年度は横井副会長をお願いしたいと思っている。

／ 永田氏より あくまでも本部事業として認識していただきたい。各務原支部と

して協力はするが、金銭的な協力はできないのでよろしくお願いします。

・支部の負担はお願いしませんのでよろしくお願いいたします。

／ 松野氏より 専門委員会が機能していない部分に足が移りつつあることに懸念を持っている。財政や会員増強については、総務委員会の担当ということになっているが、特別委員会が立ち上がって別枠の予算がどんどんついていくということは組織としては好ましくないのではないか。

・他にいくつも委員会をつくる必要はないと思うが、委員会がうまく機能しないということで対応しようと思っている。

議長は、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

議題 11 その他

(1) 後援名義使用承認について

高橋専務理事より、資料に基づき説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ異議がなく承認された。

その他

／ 岐阜支部より

平成 20 年以降の名簿がないため、現状の会員情報をデータでいいので、各支部にいただけるようお願いしたい。

(高橋専務理事) 会員名簿は平成 20 年以降つくっていません。会員名簿が欲しいとの依頼もあるが、いまのところ名簿をつくるには至っていない。個人情報についての取り扱いがあるため、どの程度の情報を出していいのかを審議していただいた上で対応したい。

(会長) この件については、検討させてください。できるだけ作る方向で検討したいと思います。

／ 女性委員会より

女性委員会の名簿に委員の漏れがあるため名簿を訂正してください。

／ 澤田氏より

以前まちづくり委員会で担当した垂井町歴史的建築部調査業務について、訂正作業の必要が出てきたため、私が当時の委員長ということで責任もありますので、私を含めて現在のまちづくり委員会の委員さんにもお願いして対応したいと思う

が、この件について了承をいただきたい。

- ・費用については何とかしてみますので、まちづくり委員会の方でも協力をお願いします。

II. 報告事項

報告 1. 公益社団法人移行認定について

6月26日に会長・副会長全員で、建築指導課に書類を提出した。今のところ訂正事項は届いていないが、大幅な変更があった場合は皆さんに意見を伺いますので、よろしくお願い致します。

/ 会長より

最後になりましたが、水谷監事より何かご意見ありましたらお願いします。

/ 水谷監事より

長い間、副会長を勤めさせていただきましたが、議決権の無いかたちで参加させていただいております。たまに妙なことを言うかもしれませんが、よろしくお願いしたいと思います。

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後4時20分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名者次に記名捺印する。

平成24年7月17日

社団法人 岐阜県建築士会

議 長 印

議事録署名者 印

同 印